

谷が 市長の深い話



深谷市長 小島 進

花咲う春

春爛漫です。そこかしこで、きれいな花が咲き誇り、見る人を笑顔にさせます。『咲』という字は元々は、『笑』と同じ意味だったそうです。春の季語『山笑う』は本来、『山咲う』ですかね。そういえば口偏が付いていますね。

確かに花は人を笑顔にさせる効果があります。そして、花フェスタやオープンガーデンフェスタが毎年盛況なのは、ボランティアの皆さん、大勢のお客様それぞれが皆笑顔だからではないでしょうか。今年で『ふかや花フェスタ』もおかげさまで10年目を迎えることができました。毎年約8万人もの

皆さんにお越しいただき、もはや、深谷の春の風物詩といっても過言ではありません。それを支えてくださっているのが、多くの企業・団体、ボランティアの皆さんです。こうした皆さんの実績が認められ、昨年は、『第22回全国花のまちづくりコンクール』で、農林水産大臣賞を頂きました。また、今月27・28日に行われる、『全国花のまちづくり地方大会』の開催地としても推薦されました。

全国的にも『花のまちふかや』として認知されつつありますが、深谷が元々生産地としての歴史があることは、まだまだ知られていないのではないのでしょうか。わたしも機会があることに東京大田市場へ出掛け、PRに努めています。今回の、『全国花のまちづくり深谷大会』をきっかけに、花のある暮らしが全国へ広がっていき、花を買い求めていただく人も増えます。全国の皆さんを笑顔にしてきた深谷の花です。今後は生産者のかたの笑顔につながるように、花の魅力を伝えていきたいです。

TOPICS 1

市役所の主な組織改正

1 環境衛生課を新設

環境課と衛生センターの業務を見直し、環境課と環境衛生課に再編成します。

環境課では、新エネルギーや省エネルギーなどの環境政策と環境保全に関する業務を行います。

環境衛生課では、公衆衛生などの住民生活環境に関する業務を行うとともに、衛生センターを所管します。

2 建築住宅課を新設

開発指導課に代わり建築住宅課を設置し、建築・住宅行政を一体的に管理します。

また、都市計画課へ開発指導係を編入し、都市計画から開発規制まで一体的な体制を整えます。

なお、北別館2階に都市計画課と建築住宅課を配置し、総合的な窓口対応を行います。

問い合わせ 財政課 (☎574-6662)



TOPICS 2

友好都市

田野畑村への職員派遣を継続

市では、昨年度に引き続き今年度も、友好都市岩手県田野畑村の復興のため職員を派遣し、災害復旧工事などの支援を行います。

期間 4月～平成26年3月

内容 土木技師を3人派遣します。

業務は、村道と集落道18路線の工事、かさ上げ工事を担当します。

問い合わせ 人事課 (☎574-6666)

TOPICS 3

ふっかちゃん公式ホームページ バナー広告を募集

ふっかちゃんの公式ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。会社やお店のPRにご活用ください。



掲載場所(枠数)・料金

- ① ページ中央 (2枠) ・ 1枠1週間 1万円
- ② ページ下 (7枠) ・ 1枠1か月 1万円

※①はふっかちゃんに関連する内容(グッズ発売など)に限ります。
アクセス件数 月平均1万9千件
問い合わせと申し込み 企画課 (☎574-8096) 、「ふっかちゃん」で検索へ

深谷宿屋台村 ふっかちゃん横丁

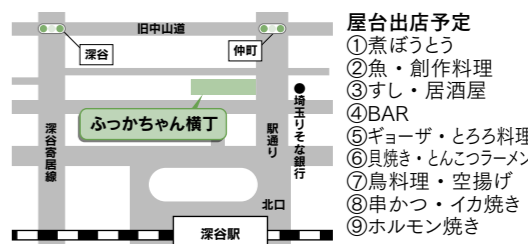
4月24日(水)午前11時グランドオープン

屋台村には飲食店が9店舗、農産物直売・特産品販売所も併設されます。

すでに一部の店舗が仮営業中です。ぜひ、ご利用ください。

営業時間 午前11時～午後2時、午後6時～11時

問い合わせ 深谷商工会議所 (☎571-2145)、商工振興課 (☎574-6650)



- 屋台出店予定
- ① 煮ぼうとう
 - ② 魚・創作料理
 - ③ すし・居酒屋
 - ④ BAR
 - ⑤ ギョーザ・とろろ料理
 - ⑥ 貝焼き・とんこつラーメン
 - ⑦ 鳥料理・空揚げ
 - ⑧ 串かつ・イカ焼き
 - ⑨ ホルモン焼き

ありがとうの手紙



最優秀賞

小学校高学年の部
もうすぐ生まれる妹へ



深谷西小学校4年 藤田 萌々香さん

はじめてお母さんのおなかの中に赤ちゃんがいると知ってとてもうれしかったよ。おなかの中の写真を見て、もっと大きくなるのかなと楽しみだったよ。そして最近せいべつが女とわかってとてもうれしかったよ。わたしは、妹がほしかったから。でも、お母さん、お父さんは弟がよかったみたいだよ。でも安心して。わたしがいい子に育てるよ。お母さんのおなかの中に来てくれてありがとう。わたしの妹になってくれてありがとう。いっぱい、いっぱい遊ぼうね。

みんなの声 BOX

Q 微小粒子状物質 (PM2.5) はどのように測定していますか。

A 埼玉県が県内24か所で測定し、県ホームページで測定結果を公表しています。

深谷市周辺では、熊谷市、本庄市、寄居町にある4か所の測定局でPM2.5を測定しています。測定結果や当日の飛散状況の予測などは、県ホームページ (☎『埼玉県PM2.5』で検索) で公表されています。

問い合わせ 環境課 (☎585-5150)



きょうゆうきんとりしまり
共有金取締

明治七年（一八七四）十一月、栄一は当時東京府の知事を務めていた大久保一翁から東京会議所共有金取締を委嘱されます。この大久保はかつて静岡藩全権として第一の商法会所設立を許可した人物であり、栄一の誠実な人柄や丁寧な仕事ぶりをよく知っていました。

この共有金は、江戸町民の自治組織ともいべき江戸町会所において、予期せぬ災害や飢饉に備えて積み立てられた基金で、七分積金ともいわれました。維新後東京府に引き継がれ、六十数万両あったと伝えられています。東京府ではこれを共有金と名付け、道路・橋梁の新設や改良、ガスの敷設、養育院（身寄りのない子どもや老人を養つための施設）や商法講習

所（現在の「一橋大学」の経営などに使いました）。

ただしこの基金は、江戸町民が積み立てたものであり、東京府が勝手に使つてよい性格のものではありませんでした。そこでそのための諮問機関として、府内の豪商らが集つて東京宮總会議所が設けられました。この東京宮總会議所は間もなく改称されて東京会議所となり、栄一はこの共有金の管理を任されたのです。



▲「南湖神社柱祭」（南湖神社提供）南湖神社（福島県白河市）は白河藩主松平定信（1758 - 1829）を祭神とする神社で、1922年設立される際に、栄一は大いに尽力しました。



©渋沢史料館

役を務める第一国立銀行では、三井組と並び大株主の小野組の破綻を受けて大変困難な局面にありましたが、栄一は大久保の期待に応えることを決断します。

これを契機に、栄一は、わが国社会福祉の原点ともいわれる養育院の事業に生涯にわたつて携わり、最初事務長として後に院長として、その充実・発展に力を尽くします。ガスの敷設事業は、明治十八年（一八八五）、栄一を創立委員長として民営化され（後の初代会長）、現在の東京瓦斯株式会社となります。商法講習所は、その後幾度の変遷があり、たびたび存続の危機に陥りますが、その都度栄一が奔走・尽力し、今日見る一橋大学の隆盛を築いたものです。

物語の手引き

『七分積金』

寛政の改革で有名な老中松平定信が指導して、江戸町会所の必要経費を削減させ、余ったお金の7割を毎年積み立てさせたものです。栄一はこのことを知り、定信を大変尊敬するようになりました。定信の月命日である13日には必ず養育院を訪問し、子どもたちと交流したとい

います。

『一橋大学』

1875年に外交官の森有礼により商法講習所として設立。一時、共有金で運営され、その後農商務省の所管となり東京商業学校となります。1920年、栄一が尽力し文部省所管の大学、東京商科大学に昇格。その後1949年に現在の「一橋大学」になりました。

※本コーナーの全編を通じて、登場する人物については、歴史上の人物としてその敬称を略します。また、年齢については、当時の通例に従い数え年の表記とします。

花でつながる市民のハート



鈴木愛三初代表

深谷に訪れる人々を、花いっぱい迎える深谷駅前ステーションガーデン。その花壇を四季折々の花で飾っているのが、市民ガーデニングボランティアの皆さんです。

『花のまちふかや』を盛り立てようと、このほかにも深谷駅通り、国道17号、武川駅ロータリー、ひだまりの公園など、市内各所にある花壇の管理を担っています。

ボランティアの発足は、平成17年。市が掲げた「ガーデニングシティふかや構想」を契機に結成されました。メンバーは現在約1200人、年齢層は30〜80代と幅広く在籍しています。活動は月に5〜6回。無理はせず、都合の良い時に楽しみながら土に触れています。約2時間の活動では、主に花の植え込みや花がら摘み、除草作業を行っています。

「花は手間を掛けるだけ、きれいに咲きます。それを大勢のかたに見てもらい、楽しんでもらうこと

とがうれしい」。そう話す初代表の鈴木さんは、活動を続ける秘訣について、「でも一番の楽しみは、毎回の活動で仲間と花の話題で盛り上がることだね」と、笑顔をこぼします。

花の活動は、市内小・中学校にも広がります。子どもたちと一緒に花壇を作り、花植えや育て方を指導します。

「花がみんなに元気をくれる。子どもたちを通して、未来も街中に花があふれてほしい」。花の魅力が生んだ人のつながりが、これからも深谷を華やかに彩っていきます。



▲毎年大好評の『ふかや花フェスタ』、メイン会場（深谷城址公園）で花壇の準備をする様子

NEW
 ふっかちゃんの日常から
 深谷が見えてくる
ふっか散歩
 ① 東京駅編



『東京駅』に行ってきたよ。『ふっかちゃん公式ファンブック』が出るので、その写真撮影があったんだ。この駅は大正3年にできて、レンガの建物では国内最大級なんだって。なんかヨーロッパに来たみたいだね。



◀東京駅に使われたレンガのうち約833万個が深谷で作られ、深谷駅から運ばれたものなんだって。平成8年に深谷駅は今の形になったけど、東京駅に似ているのは、そんな理由があったんだね。

▶ふっかちゃんブックには、たくさん情報が載っているよ。ふっかちゃんの日常やお友達のことも紹介しているし、いろいろな場所にお出掛けもしたんだ。深谷のこともよく分かるから、みんなに読んでほしいな。



書店やネットで発売中！

ふっかちゃんのつぶやき



4月20日(土)は旧中山道で『華の宿場まつり』があるんだって。27日(土)～29日(祝)の『ふかや花フェスタ』も楽しみだね♪

